



学校再開にあたり

本校のコロナウィルス対応

緊急事態宣言が解除され、学校も再開できました。学校に子どもたちの声が響くことをとてもうれしく思っています。しかし、気を弛めることができないことは、保護者の皆様もご存知のことと思います。そこで、学校再開にあたり本校の具体的なコロナウィルス対応をお知らせします。ご理解をいただきたく思うと同時に、保護者の皆様にご協力をお願いせざるを得ない部分も多くあることをご容赦ください。

【学校としての対応】

- 朝の健康観察 チェック表を見て確認印、1人1人に個別に健康観察
- 各学年で体温計、予備マスクを常備
チェック表を忘れた児童や未検温の児童は、学校で検温
学校での体調の変化への、迅速な対応
- 手洗いの徹底 登校後、体育の後、外遊びの後、給食前、掃除の後、トイレの後、
共用の特別教室使用の後（図書室など）、
「あわあわ手あらいのうた」による手洗い指導
- 1日数回アルボナースでの手指消毒 1登校後 2給食前 は必ず実施
※ 現状として、アルボナースの備蓄に限りがあるため、ほかの場面での実施については
アルボナース入荷後検討予定。手洗いの徹底に努める。
- 共有場所の消毒（1日1回以上）
教室のドア、スイッチ、水道の蛇口、トイレの戸・鍵、トイレの蛇口、トイレのレバー、
便座のふた、ホルダー、階段の手すりなど（手すりは、1日3回）
教職員の分担を決め次亜塩素酸ナトリウム希釈液による消毒
- 換気 1時間に5～10分 2方向をあける
欄間と廊下の窓はいつも開放、入口もエアコン使用時以外開放
- 座席の配慮 隣の児童と間隔をあけた座席配置
対面の座席となる、特別教室（理科室等）は当面使用しない
- 休み時間の過ごし方・遊び方の約束
「3密を防ぐ」を最優先に
- ミラノール洗口 キャップに直接口をつけず、個々人の歯磨きコップで行う
- 大勢が集まる場では、間隔を取るための手立てを講じる
- 教職員の毎日の健康観察、マスク着用、必要に応じたフェイスシールドの着用
- 行事の見直し、持ち方の配慮と工夫
- 学校医・学校薬剤師との連携

【保護者の皆様へのお願いしたいこと】

- 朝の健康観察・検温とチェック表への記入をお願いします。
6月から「風邪症状」が「体調不良」にかわります。6月のチェック表に、詳しい項目を
書いたプリントをつけています。
（体調不調の症状は、次の6項目です。）
①頭痛 ②だるさ ③せき ④のどの痛み ⑤息苦しさ ⑥腹痛・下痢・吐き気

- 欠席する場合 発熱、または「体調不良」の症状が「あり」の場合
 ※この場合は、欠席ではなく「出席停止」となります。
- 早退する場合 学校での発熱はすぐに早退となります。
 発熱でなくてもだるいなどの体調不良の症状が出た場合も早退となります。
- ※ 学校からの連絡が必ずつくようにしてください。また、早退の連絡があった場合、必ずお子さんを迎えに来ることができるようにしておいてください。学校で待たせることが難しいことをご理解ください。
- 欠席の連絡について
 連絡帳のことづけは当面中止とします。学校への欠席連絡は、電話でお願いします。万が一の接触を避けるためです。欠席理由（体調不良の場合は体温も）も電話で連絡してください。兄弟関係、遅刻、早退も同様です。
 気になることがある場合、チェック表か連絡帳に書いてください。
- 予備のハンカチとマスク持参について（複数枚持参の奨励）
 手洗いの後、きれいなハンカチで手を拭く習慣づけていきます。何回も手洗いを行うため、複数枚のハンカチ持参をお願いします。ハンカチとマスクの予備を 1 枚ずつ、ビニル袋に入れて、ランドセルのファスナー部分の中にいれていただきますようお願いします。
- マスクの着用について
 マスクを忘れた場合には、学校から未使用の使い捨てマスクをお渡しします。その際には、後日未使用のマスクをお返してください。（サイズは問いません）
 マスクは給食を食べている間はナフキン袋に入れます。ナフキン袋の衛生にもご配慮ください。
 マスクが汚れた場合、予備のマスクに替えるよう指導します。汚れたマスクは、他の子どもが触れることがないように家に持ち帰らせたいと考えています。持ち帰っているかどうかのご確認をお願いします。
- マイ箸
 給食で使う箸は、自分専用の「マイ箸」を持たせていただいて構いません。